

# 試験報告書

令和 6 年 4 月 2 日

(株)ケイナン 金持工場 殿

先に御依頼のありました試験が  
終了致しましたのでご報告申し上げます。

全国生コンクリート工業組合連合会  
認定試験場第16号

## 新見生コン 協同組合 技術センター

〒718-0005 岡山県新見市上市8番地1  
TEL (0867) 72-8500  
FAX (0867) 72-8180  
E-mail ashin@zennama.or.jp  
ycmwk528@ybb.ne.jp

### 【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

製品試験	1 圧縮強度及び曲げ強度	材料受入 管理試験	骨材試験	10 すりへり減量
	2 スランプ		1 ふるい分け	11 安定性
	3 空気量		2 粒形判定実積率	
	4 軽量コンクリートの単位容積質量		3 密度・吸水率	水質試験
	5 塩化物含有量		4 有機不純物	1 懸濁物質の量
設備管理 試験	1 静荷重検定	5 粘土塊量	2 溶解性蒸発残留物の量	
	2 ミキサ練り混ぜ性能	6 微粒分量	3 塩化物イオン(Cl <sup>-</sup> )量	
	3 トラックアジテータ性能	7 密度1.95の液体に浮くもの	4 セメントの凝結時間の差	
	4 塩化物含有量測定器の検定	8 単位容積質量	5 モルタルの圧縮強さの比	
	5 ゴム硬度計の検定	9 塩化物量試験		

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

新技セ(試) G 240045 号

令和 6 年 4 月 2 日

# 骨材試験報告書

鳥取県日野郡日野町金持1583番地

(株) ケイナン 金持工場

殿

  
 全国生コンクリート工業組合連合会認定試験場第16号  
**新見生コン協同組合 技術センター**  
 センター長 川本 太 問  
 岡山県新見市上市8番地1  
 TEL 0867-72-8500  
 FAX 0867-72-8180  
 E-mail ashin@zennama.or.jp

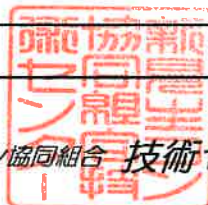
御依頼の骨材試験結果は下記の通りです。

	試験方法	細 骨 材		試験方法	粗 骨 材	
種 類					2005A	
産 地					日野郡日野町	
粗 粒 率	JIS A 1102			JIS A 1102	6.77	
微 粒 分 量 (%)	JIS A 1103			JIS A 1103	0.4	
単 位 容 積 質 量 (kg/L)	JIS A 1104			JIS A 1104	1.64	
実 積 率 (%)	JIS A 1104			JIS A 1104	61.2	
粒 形 判 定 実 積 率 (%)	JIS A 1104 JIS A 5005			JIS A 1104 JIS A 5005	60.8	
有 機 不 純 物	JIS A 1105					
表 乾 密 度 (g/cm <sup>3</sup> )	JIS A 1109			JIS A 1110	2.69	
絶 乾 密 度 (g/cm <sup>3</sup> )	JIS A 1109			JIS A 1110	2.68	
吸 水 率 (%)	JIS A 1109			JIS A 1110	0.46	
安 定 性 (%)	JIS A 1122			JIS A 1122	5.0	
粘 土 塊 量 (%)	JIS A 1137			JIS A 1137		
密度1.95に浮く粒子 (%)	ZKT 114			ZKT 114		
塩 化 物 (%)	JIS A 5308 A.10p					
す り へ り 減 量 (%)				JIS A 1121	10.8	

備 考 ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。  
 ※試験項目及び試験内容は依頼者の申し込みによる。  
 ※無断で複製することを禁止します。

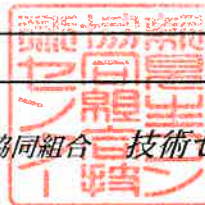
試験方法	JIS A 1103		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格	B-2		粗骨材の微粒分量試験			
					新技セ(試) G 240045 号	
試験年月日			令和 6 年 3 月 26 日		令和 年 月 日	
試料	種類		2005A			
	産地		日野郡日野町			
	採取年月日		令和 6 年 2 月 6 日		令和 年 月 日	
	採取場所					
試験回数			1	2	1	2
容器の質量	(g)	①	235.1	251.7		
容器と洗う前の試料の乾燥質量	(g)	②	2317.9	2345.1		
洗う前の試料の乾燥質量	②-① (g)	m <sub>1</sub>	2082.8	2093.4		
容器と洗った後の試料の乾燥質量	(g)	③	2308.6	2336.1		
洗った後の試料の乾燥質量	③-① (g)	m <sub>2</sub>	2073.5	2084.4		
微粒分量(*)	(%)	A	0.4	0.4		
2回の試験の平均値			(%)		0.4	
平均値からの差 (0.3%以下)			(%)		0.0	
備考						
注(*) $A = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$						
<p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。</p> <p>※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>						
試験者	岩佐 龍治					

試験責任者: 谷岡 貴寿



試験方法		JIS A 1104	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】				
技セ試験規格		B-3	粗骨材の単位容積質量及び実積率試験				
試験年月日			令和 6年 3月27日		令和 年 月 日		
試料	種類	2005A					
	産地	日野郡日野町					
	採取年月日	令和 6年 2月 6日		令和 年 月 日			
	採取場所						
試験条件	試料の状態	絶乾					
	試料の詰め方	突き棒					
試験回数			1	2	1	2	
単位容積質量	容器の質量 (kg)	①	4.319	4.319			
	容器とガラスの質量 (kg)	②	5.621	5.621			
	容器とガラスと水の質量 (kg)	③	15.593	15.593			
	容器の容積 (l)	V	9.958	9.958			
	容器と容器中の試料の質量 (kg)	④	20.620	20.693			
	容器中の試料の質量 ④-① (kg)	m <sub>1</sub>	16.301	16.374			
	バットの質量 (kg)	⑤					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥前の質量 (kg)	⑥					
	含水率測定のための試料の乾燥前の質量 ⑥-⑤ (kg)	m <sub>2</sub>					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥後の質量 (kg)	⑦					
	含水率測定のための試料の乾燥後の質量 ⑦-⑤ (kg)	m <sub>ad</sub>					
	単位容積質量の試験値 (kg/l)			1.64	1.64		
	2回の試験の平均値 (kg/l)	T		1.64			
平均値との差 (0.01kg/l以下) (kg/l)			0.00				
実積率	試料の絶乾密度 (kg/l)	d <sub>b</sub>	2.68				
	実積率の試験値 $\frac{T}{d_b} \times 100$ (%)		61.2	61.2			
	2回の試験の平均値 (%)	G	61.2				
備考	<p>・絶乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行わない場合は、次の式による。</p> $T = \frac{m_1}{V}$ <p>・気乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行った場合は、次の式による。</p> $T = \frac{m_1}{V} \times \frac{m_b}{m_2}$ <p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。          ※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>						
試験者	岩佐 龍治						

試験責任者：谷岡 貴寿



試験方法		JIS A 1104 JIS A 5005	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格		B-4	<b>粗骨材の粒形判定実積率試験</b>					
試験年月日		令和 6年 3月 27日	新技セ(試) G240045 号					
試料	種類	2005A		令和 年 月 日				
	産地	日野郡日野町						
	採取年月日	令和 6年 2月 6日		令和 年 月 日				
	採取場所							
試験条件	試料の状態	絶乾						
	試料の詰め方	突き棒						
試験回数			1	2	1	2		
単 位 容 積 質 量	容器の質量 (kg)	①	4.319	4.319				
	容器とガラスの質量 (kg)	②	5.621	5.621				
	容器とガラスと水の質量 (kg)	③	15.593	15.593				
	容器の容積 (L)	V	9.958	9.958				
	容器と容器中の試料の質量 (kg)	④	20.582	20.593				
	容器中の試料質量 ④-① (kg)	m <sub>1</sub>	16.263	16.274				
	バットの質量 (kg)	⑤	/	/				
	バットと含水率測定のための試料の乾燥前の質量 (kg)	⑥						
	含水率測定のための試料の乾燥前の質量⑥-⑤ (kg)	m <sub>2</sub>						
	バットと含水率測定のための試料の乾燥後の質量 (kg)	⑦						
	含水率測定のための試料の乾燥後の質量⑦-⑤ (kg)	m <sub>D</sub>						
	単位容積質量の試験値 (kg/L)				1.63	1.63		
	2回の試験の平均値 (kg/L)	T			1.63			
平均値との差 (0.01kg/l以下)(kg/L)		0.00						
粒形判定	試料の絶乾密度 (kg/L)	d <sub>D</sub>			2.68			
	粒形判定実積率 $\frac{T}{dD} \times 100$ (%)	G			60.8			
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絶乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行わない場合は、次の式による。</li> </ul> $T = \frac{m_1}{V}$							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行った場合は、次の式による。</li> </ul> $T = \frac{m_1}{V} \times \frac{m_D}{m_2}$							
試験者		岩佐 龍治						

試験責任者：谷 岡 貴 寿

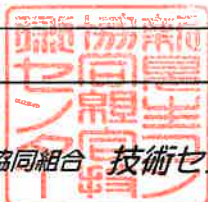
試験方法		JIS A 1110		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】				
技セ試験規格		B-7		<b>粗骨材中の密度及び吸水率試験</b> 新技セ(試) G240045 号				
試験年月日								令和 6 年 3 月 26 日
試料	種類		2005A					
	産地		日野郡日野町					
	採取年月日		令和 6 年 2 月 6 日		令和 年 月 日			
	採取場所							
試験回数				1	2	1	2	
表 乾 密 度	容器の質量 (g)	①	889.3	870.9				
	容器と表面乾燥飽水状態における試料の質量 (g)	②	2970.7	2957.3				
	表面乾燥飽水状態における試料の質量 ②-① (g)	$m_1$	2081.4	2086.4				
	試料と金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	$m_2$	1695.0	1698.2				
	金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	$m_3$	386.7	386.7				
	試験で用いた水の温度 (°C)	-	18.0	18.0				
	試験温度における水の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	$\rho_w$	0.9986	0.9986				
	表乾密度 $\frac{m_1 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm <sup>3</sup> )	$D_s$	2.69	2.69				
	2回の試験の平均値 (g/cm <sup>3</sup> )			2.69				
	平均値からの差(0.01g/cm <sup>3</sup> 以下) (g/cm <sup>3</sup> )			0.00				
絶 乾 密 度	容器の質量 (g)	③	889.3	870.9				
	容器と絶対乾燥状態の試料の質量 (g)	④	2961.0	2948.0				
	絶対乾燥状態における試料の質量 ④-③ (g)	$m_4$	2071.7	2077.1				
	絶乾密度 $\frac{m_4 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm <sup>3</sup> )	$D_d$	2.68	2.68				
	2回の試験の平均値 (g/cm <sup>3</sup> )			2.68				
平均値からの差(0.01g/cm <sup>3</sup> 以下) (g/cm <sup>3</sup> )			0.00					
吸 水 率	吸水率 $\frac{m_1 - m_4}{m_4} \times 100$ (%)	Q	0.47	0.45				
	2回の試験の平均値 (%)			0.46				
	平均値からの差(0.03%以下) (%)			0.01				
備 考	※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。							
試験者	岩佐 龍治							

試験責任者：谷 岡 貴 寿





試験方法	JIS A 1122	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-8	<b>硫酸ナトリウムによる粗骨材の安定性試験</b>					
		新技セ(試) G240045 号					
試験年月日		試料	種類	2005A	採取年月日	令和 6 年 2 月 6 日	
令和 6 年 4 月 2 日			産地	日野郡日野町	採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群の質量 (m <sub>1</sub> ) g	試験後の各群の質量 (m <sub>2</sub> ) g	各群の損失質量分率 <sup>(1)</sup> (P <sub>i</sub> ) %	骨材の損失質量分率 <sup>(2)</sup> %
10 mm	5 mm	1950	22	301	290	3.7	0.8
15 mm	10 mm	3740	43	503	472	6.2	2.7
20 mm	15 mm	2700	31	753	721	4.2	1.3
25 mm	20 mm	360	4	—	—	4.2	0.2
40 mm	25 mm	0	0	—	—	—	—
合 計		8750	100	—	—	—	5.0
<p>備考 注<sup>(1)</sup> <math>P_i = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100</math></p> <p>注<sup>(2)</sup> 骨材の損失質量分率 = <math>\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}</math></p> <p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。                  ※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>							
試験年月日		試料	種類		採取年月日	令和 年 月 日	
令和 年 月 日			産地		採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群の質量 (m <sub>1</sub> ) g	試験後の各群の質量 (m <sub>2</sub> ) g	各群の損失質量分率 <sup>(1)</sup> (P <sub>i</sub> ) %	骨材の損失質量分率 <sup>(2)</sup> %
10 mm	5 mm						
15 mm	10 mm						
20 mm	15 mm						
25 mm	20 mm						
40 mm	25 mm						
合 計							
<p>備考 注<sup>(1)</sup> <math>P_i = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100</math></p> <p>注<sup>(2)</sup> 骨材の損失質量分率 = <math>\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}</math></p>							
試験者	岩佐 龍治						



試験方法	JIS A 1121	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-13	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験					
					新技セ(試) G240045 号		
試験年月日		令和 6 年 3 月 28 日			令和 年 月 日		
試料	種類	2005A					
	産地	日野郡日野町					
	採取年月日	令和 6 年 2 月 6 日			令和 年 月 日		
	採取場所						
試験条件	粒度区分	H					
	球の数	10					
	球の質量(g)	4161					
	回転数	500					
通るふるいの公称目開き(mm)	とどまるふるいの公称目開き(mm)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m <sub>1</sub> ](g)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m <sub>1</sub> ](g)
80	60						
60	50						
50	40						
40	25	0	0	-			
25	20	228	5	-			
20	15	1507	32	2508			
15	10	2012	42	2501			
10	5	958	20	-			
5	2.5	30	1	-			
合計		4735	100	5009			
試験結果の計算	試験後の試料の質量(¹) (g)	m <sub>2</sub>	4468				
	すりへり減量(²) (%)	R	10.8				
備考							
注(¹) 試験後、1.7mmの網ふるいに残った試料の質量							
(²) $R = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$							
※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。							
※試料内容は依頼者の申し込みによる。							
試験者	岩佐 龍治						

